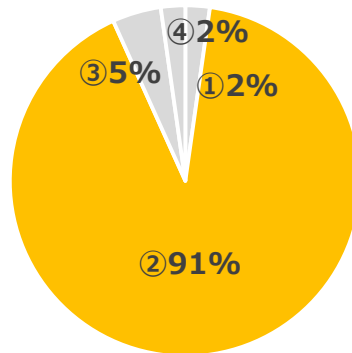


2018年度 研究倫理教育講習会理解度チェックアンケート

赤字：正答

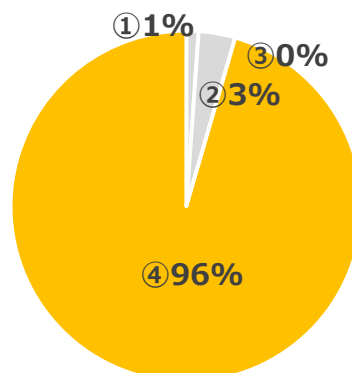
問1. 倫理的規範であるカントの原理主義とベルモントの功利主義に関して誤った記述について、以下の番号でお答えください。

- ① 原理主義は、「命を大切にする」など絶対的、普遍的な義務が行動の前に存在するという考え方である。
- ② 原理主義の考え方は、複数に存在する絶対義務は対立することがなく調和しているとするため、種々の現象に対して対応できる。
- ③ 功利主義は、「結果が良ければ、結果を生み出した行為の規範は同じく良かったもの」という行動の結果に依存する相対的な規範であり、帰結主義とも言われる。
- ④ 功利主義の考え方は、最大多数の最大幸福という理念が中心にあるため、少数者や弱者の利益が見落とされる能性を否定できない。



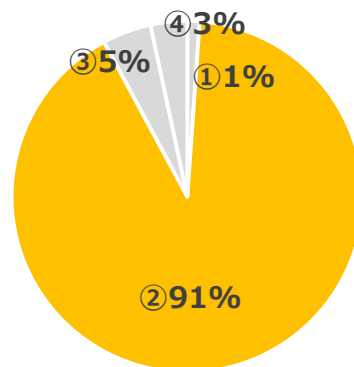
問2. ベルモント・レポートにおいて示された研究倫理の原理とその内容説明の組み合わせについて、誤った組み合わせについて、以下の番号でお答えください。

- ① 人格尊重の原理（自己決定）・・・インフォームドコンセント
- ② 善行の原理（無危害）・・・行為が無害であり危害を与えない
- ③ 善行の原理（恩 恵）・・・リスク・ベネフィット評価
- ④ 正義原理（公正と平等）・・・プライバシーの尊重



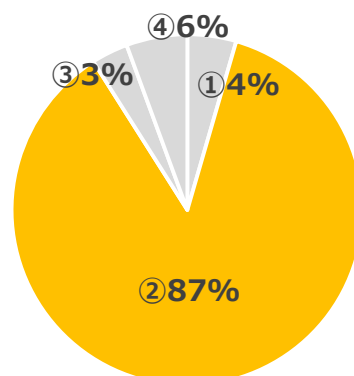
問3. 以下に示した研究における侵襲と介入について正しい記述について、以下の番号でお答えください。

- ① 研究目的で拒否する配慮がある質問を実施する場合、対象者の心身に負担を生じさせないため、侵襲には該当しない。
- ② 研究目的で、診断や評価を行う場合、通常の方法や頻度を越えるものを行う場合は診断・評価であっても介入に該当する。
- ③ 一般健康診断と同程度の胸部単純X線撮影像は被爆があるため軽微な侵襲だが、造影剤を用いないMRI撮像は被爆がないため侵襲には該当しない。
- ④ 侵襲と介入は関連性があり、介入侵襲がない場合は介入を伴わないこととなる。



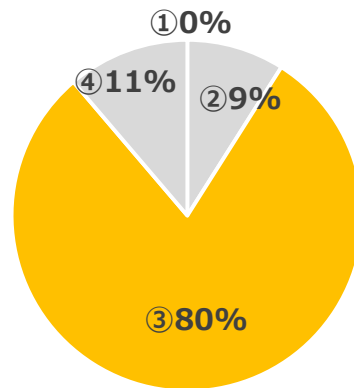
問4. 「個人情報の保護に関する法律」において「匿名加工情報」とされているものに関して、誤った記述について、以下の番号でお答えください。

- ① 個人を識別することができないように個人情報を加工して得られる個人に関する情報である。
- ② 本人の同意がないと使用することはできない。
- ③ 個人情報を復元することができないようにしたものである。
- ④ 加工の基準は「個人情報保護委員会」が決定する。



問5. 改定された本学の研究倫理審査申請書に関して、誤った記述について、以下の番号でお答えください。

- ① 申請する研究期間が最大5年になった。
- ② 本学の研究終了後の情報の保管期限は10年である
- ③ 本学で匿名化を行う場合、研究代表者が実施してよい。
- ④ 軽微な侵襲を伴うが介入を行わないものに関する研究は迅速審査になる可能性が高い。



問6. 改定された本学の研究倫理審査申請書のなかの「インフォームドコンセントを得ないで研究を行う場合」の、誤った記述について、以下の番号でお答えください。

- ① 本学において、新たに試料・情報を取得した研究を実施する場合、ゲノム研究であれば必ず文書でのインフォームドコンセントが必要になる。
- ② 本学において、新たに試料・情報を取得した研究を実施する場合、非ゲノム研究であり侵襲も介入もないが、要配慮個人情報が含まれる場合は文書でのインフォームドコンセントが必要になる。
- ③ 他の研究機関から既存の試料・情報の提供を受けて研究を実施する場合、提供元の機関はその提供に関する記録を作成しなければならない。
- ④ 他の研究機関から既存の試料・情報の提供を受けて研究を実施する場合、提供を受ける側の機関はその記録を研究終了日から5年保管しなければならない。

